

学校運営協議会（全日制部会）議事録

校 名	府立藤井寺工科高等学校
校 長 名	松本 悠紀夫

開 催 日 時	令和 8 年 6 月 30 日（火） 15：30 ～ 17：00
開 催 場 所	本校 同窓会館 2階
出 席 者（委員）	会長、委員5名
出 席 者（学校）	校長、教頭、事務部長、教員13名
傍 聴 者	無し
協 議 資 料	学校経営計画、学校状況報告（各部、各学年）等
備 考	

議題等(次第順)

- (1) 挨拶
- (2) 自己紹介
- (3) 協議会会長及び副会長の選出
- (4) 報 告
 - ・ 令和7年度学校経営計画及び学校評価について
 - ・ 令和8年度学校経営計画及び学校評価について
 - ・ 令和10年度入学者選抜学校特色枠について
 - ・ 本年度学校状況報告について
生活指導部 保健相談部 進路指導部 第3学年 第2学年 第1学年
 - ・ 令和7年度資格取得状況について
 - ・ 令和8年度資格・検定の取り組みについて
- (5) 協議
- (6) 連絡事項
- (7) その他

協議内容・承認事項等（意見の概要）

【身だしなみ指導に対する企業と学校の考え方について】

- 校則の考え方が変わる中で、藤井寺工科高等学校では、身だしなみ指導を今後も継続していく予定ですか。
⇒学校の身だしなみ指導については、社会性や集団生活に必要な態度を育成する観点から、引き続き実施する方針である。また、制服についても、家庭の経済的負担等に配慮し、現行制度を継続する予定である。

（委員意見）

企業側は、身だしなみを一律に制限することは難しく、安全面を除き、個人の身だしなみを尊重する傾向にある。

【挨拶指導について】

- 内容および実施状況（期間・規模）についてどのようにされているのか。
⇒朝の登校時間を中心に登校してくる生徒全員に対して継続的な挨拶指導を行っている。これにより、自ら進んで挨拶できる生徒が増えてきている。近隣の企業や中学校からも高く評価されており、本校としても、挨拶は円滑な人間関係や社会性を育む上で重要であると考え。

（委員意見）

求人等で学校を訪れた際に、本校は生徒からきちんと挨拶があり、好印象であると企業間でも話題に挙がっている。今後もしっかりと継続できる体制を構築していった欲しい。

【課題を抱える生徒の現状について】

●スクールカウンセラーの利用状況について

⇒スクールカウンセラーの利用実人数は年々減少しているが、相談件数についてはあまり変化はなく、現状として継続的に相談する生徒が多い状況である。

【令和 10 年度入学者選抜学校特色枠について】

●令和 10 年度からの受験方法の追加・変更に伴い、就職・進学割合について影響や変化は生じるのか。

⇒現在の予想では、進学者の増加に対しての変化は見込まれないと思われる。さらに大学の立地条件や企業の待遇改善を背景に、就職志向の生徒がより増える傾向にあると考えられる。

【資格取得に関する状況】

●一人ひとりに対して、一つ以上の資格取得を推進する理由について

⇒本校は平成 26 年度から実践的技能養成重点校に指定され、資格取得に向けた指導体制を整えている。

また、昨年度入学した 1 年生の入学理由でも、「資格を取得したい」「就職に役立てたい」という声が多く見られることから、資格取得支援にさらに力を入れている。

●指導体制について

⇒指導は本校教員が中心となっていくほか、専門的な知識・技能を有する外部指導員の協力も得ながら実施している。

次回の会議日程

日時	令和 8 年 10 月～12 月頃
会場	本校 同窓会会館 2 階